

浜松市内科医会 2月例会のお知らせ

新春の候、先生には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。浜松市内科医会2月例会を下記の通り開催いたします。

内科・整形外科診療に携わる研修医の方、健診センターご勤務の先生方も是非ご参加下さい。多数の先生のご出席をお待ち申し上げます。

記

日時：令和7年2月19日（水）午後7時30分より

場所：浜松医療センター1号館1階講堂（旧ファミリーマート前）

診療スポット：内科医に知ってほしい他科疾患のポイント

演題：プライマリケアにおける整形疾患～腰や関節の痛み、救急診療から最新の骨粗鬆症までフランクに～

講師：浜松南病院院長補佐 整形外科 梅原慶太 先生

サマリー：

我が国の有訴者率の1位は腰痛で2位が肩こりです。また要介護の原因として骨折・転倒・関節疾患が23%を占め患者のみならず家族の負担や経済的損失も深刻です。私が整形外科医になった25年前は労働災害やスポーツによる怪我、交通事故による多発外傷の治療に追われたものでしたが、最近は高齢者の骨折や慢性疼痛（膝が痛い、肩が痛い、腰が痛い）の診療がメインとなり、しかも全く減る気配がありません。そこで人生100年時代、地域でプライマリケアを担われている先生方に是非運動器にも関心を寄せていただくと幸いです。特に慢性疼痛や骨粗鬆症は非専門医でも対応可能ですので、日常診療でお役立ていただけるように解説します。一方、腰痛に漫然とNSAIDsが処方されていた患者さんが救急搬送され骨転移等と診断されるケースもしばしば経験します。専門医にお任せいただきたいレッドフラッグや整形疾患の応急処置についてもお伝えできればと思います。

主催：浜松市内科医会

日本医師会生涯教育制度履修単位 1.5単位

（カリキュラムコード：60 腰痛）

生涯教育単位、カリキュラムコード取得に際し、医籍登録番号のご準備をお願いいたします。

インフルエンザ・COVID-19等感染対策については、各自で体調把握の上、ご用意をお願いします。

浜松市内科医会からののお知らせは、ホームページ(<https://hamamatsushi-naika.com/>)やメーリングリスト（E-mail）でも行っております。FAXでなくE-mailでのご案内を希望の方は、アドレスを下記までお知らせください

連絡先：shomu18@hamamatsushi-naika.com